



令和8年8月28日

小坂町長 細越 満 様

小坂町振興計画審議会

会長 安 保 明



答 申 書

令和8年8月25日付で諮問のあった事項について、審議の成果を次のとおり答申する。

1. 諮問

諮問第1号 新しい地方経済・生活環境創生交付金事業の評価について

2. 答申内容

諮問第1号 新しい地方経済・生活環境創生交付金事業の評価について

奥秋田サステイナブルツーリズムプロジェクト事業

(令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金〔第2世代交付金〕)

①評価：本事業は、小坂町総合戦略のKPI達成に有効である

また、本事業は現行のまま継続実施するべきである

②事業に対する意見

- ・小坂町に関連する事業として「HOBIE BASE OKUTOWADA AKITA」があるが、インバウンド向けの情報発信による取り組みは理解するものの、町民をはじめその他の多くの観光客にはまだ知られていないことから、十和田ふるさとセンターを奥十和田湖の拠点とした多角的な情報発信による認知度向上に努めてほしい。
- ・道の駅十和田湖へ集まる外国人観光客を町中心部の明治百年通りへ回遊させることが課題であり、秋田犬ツーリズムや構成市町村との広域連携による施策づくりに努めてほしい。
- ・外国人宿泊者数の増加だけでなく「AKITA INAKA SCHOOL」による来町も増加しており、貴重な存在である。その動向も把握をしながら、事業の取り組みを推進してほしい。